INFINITY
新学術創成研究機構

新学術創成研究機構 異分野融合セミナー

生体の「違い」から読み解く がん制御



講師　榎本　将人氏

福井大学　学術研究院医学系部門
特命教授

日時　**2026年11月20日（金）15:00-16:00**

場所　**金沢大学未来知実証センター 3階オープンフロア**

（事前申込不要・どなたでも参加OK！）

がんの発生や病態の進展には、細胞・組織から個体に至るさまざまな階層で不均一性が存在する。例えば、同じ遺伝的背景を持つ個体であっても、組織内の部位（微小環境）によって腫瘍化への感受性が大きく異なる。また同じ腫瘍でも、個体によって病態の進展速度には大きな違いがある。このような生体に内在する不均一性は、疾患の発症や進行を理解する上で重要である。
我々のグループはショウジョウバエをモデルとし、組織や個体が持つ多様な状態と、それによって生じる生体応答の感受性の違いから、恒常性や疾患発症を理解する研究を進めている。本セミナーでは、組織を構成する細胞の空間的不均一性が生み出す腫瘍化感受性の違いと、組織間コミュニケーションによって形成されるがん進展の性差を紹介する。
最後に、多層的な不均一性が生体機能や疾患発症に及ぼす影響と、今後の方向性について議論したい。

＜連絡先＞金沢大学　新学術創成研究機構
マイクロバイオーム研究ユニット　倉石 貴透（内線：4423)